

G

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

2012-2013 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560

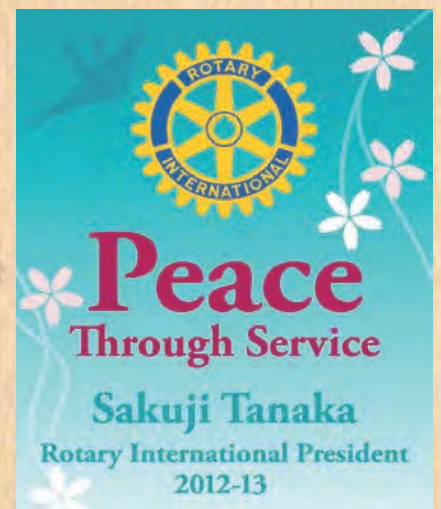


2013. 3.01



古志の火祭り；日本最大級、天を焦がす高さ25mのさいの神に無病息災と五穀豊穡を祈願。

2013-14 年度 RI ロゴ	1
ガバナーメッセージ	3
国際奉仕委員長メッセージ	4
第2回米山奨学委員長セミナー報告	5
米山奨学生選考会報告	6
第2回ロータリー財団セミナー報告	7
クラブ紹介：直江津ロータリークラブ	8
会員数及び出席報告	9
地区主要行事	10





「ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を」

記事：Daniela Garcia

米国サンディエゴで開催中の 2013 年国際協議会の開会本会議で、ロン・バートン会長エレクトが 2013-14 年度のテーマ、「ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を」を発表しました。国際協議会は、次期地区ガバナーが世界中から集まり、次年度の就任に向けて研修を受けるための会合です。

「ロータリーの奉仕の発展を心から願うならば、今、ここにいる私たちが抱いているのと同じ気持ちを、すべてのロータリアンに抱いてもらわなければなりません」とバートン会長エレクト。「すべてのロータリアンが重要な役割を果たすようにするとともに、その貢献を称えることが必要です」

[ロータリー財団の新しい補助金モデル](#) が 7 月から全地区に導入されることに触れた会長エレクトは、今がロータリアンにとって「興奮に満ちたとき」であると述べました。2010 年以來、約 100 の試験地区が活用してきた新しい補助金モデルは、「ロータリー財団の新たな時代の幕開け」であり、人々の人生を豊かにするロータリーの可能性を実現する機会であると、会長エレクトは述べます。「(未来の夢は) ロータリーの素晴らしさをすべて取り入れ、さらに大きく、持続可能な国際プロジェクトを促すと同時に、地域社会のニーズに応える地元プロジェクトの柔軟性を高めることによって、ロータリーを新しい次元へと昇華させるもの」と話す会長エレクトは、新システムへの移行において、地区ロータリー財団委員長と協力してクラブを援助するよう、次期ガバナーに呼びかけました。

協議会に先立ち、会長エレクトは、「模範を示して導く」ために、次期ガバナー全員がロータリー財団に寄付を行うよう求めました。その結果、全 537 地区のガバナー・エレクトから寄付が寄せられ、さらに RI 理事会と財団管理委員会も全員が寄付したことにより、総額で 675,412 ドルが集まったことが、会長エレクトから発表されました。「もし私が寄付をお願いしていなければ、これだけの寄付は集まらなかったのではないか」と話す会長エレクトは、次のように続けました。「これは、今日ここにいる私たち全員が心得ておくべきことだと思います。誰かに何かをしてもらいとき、相手がそれに気づいて自発的に行動するのを待つか、お願いするか、二つの選択肢がありますが、後者のほうがずっと理にかなっているのではないのでしょうか」

会長エレクトはさらに、これが会員増強にも当てはまると述べ、新会員候補者に入会をお願いすることは全ロータリアンの責任であると強調しました。国際キワニスの青少年プログラム、キー・クラブに所属していた自らの高校時代に触れ、「自分はいつかキワニアンになるだろうと思っていた」と語るバートン会長エレクト。しかし、実際に入会を誘ってきたのはオクラホマ州のノーマン・ロータリー・クラブだったことから、結果的にロータリーに入会することになったと話します。「ですから、まずはお願いすることが重要なのです」

さらに、会員増強の活動は新会員を入会させたときに終わるのではないと、会長エレクトは訴えます。「入会した新会員がロータリーに積極的に参加し、ロータリーによって意欲を高め、ロータリーの奉仕のパワーで人々の人生を豊かにできるようになって初めて、仕事が終わったことになるのです」



識字率向上月間



国際ロータリー第2560地区
2012～2013年度 ガバナー
鈴木 重壺（長岡 RC）

三月と云えばひな祭りですね。その発祥は男女のへだてなく「子供の成長を祈る」行事でした。それが女の子のお節句となったのには「女性の健康が一家を支える」ということに起因しているのかもしれませんが。

さて、今月は「識字率向上月間」です。われわれ日本人は、文字を持たないといわれる縄文時代は別として、その後の漢字の伝来を機に「文字」を通じて意思の疎通が進化し、ついには「女性の感性の最たるもの」として「大和がな」が発明されるや、わが国では一気に文字文明が進化したといわれています。

ロータリーでの識字率向上は1986年以来、国際ロータリーの強調事項となっています。

地域社会で、読み書きを向上させるプロジェクトを支援し用と云うものです。世界でも冠たる識字率の高いわが国では想像しにくいことですが、世界的にみれば、国の事情で文字が読めない、計算が出来ない子供がたくさんいるのも事実です。

つまり、地域の識字水準がその地域の生活水準に直結するという観点から、この月間中に読み書き、計算のできない人達を援助するために、ロータリー地域社会共同体、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、世界社会奉仕、ロータリーボランティア、その他の既存プログラムを通して、識字率向上に取り組んでいます。

今回、国際ロータリーは、世界的な識字推進団体、国際読書協会と協力し合い、世界的な識字推進を目指す社会奉仕プロジェクトを開発中です。

ユネスコ（国際教育科学文化機関）によると、世界で9億人以上の人々は読み書きができません。その3分の2は女性です。成人、そして子どもに向けて、読書のプログラムを企画することや学校日本を寄贈すること、そして地元の図書館を援助することが要請されています。

私達日本人が度重なる国難に遭遇してもこれを切り抜ける英知を結集できた最大の理由に「国民総識字率の高さ」に起因しています。

日本人として、この幸せをかみしめながらも、世界平和への道を確認にする手段として後進国民の識字率の向上は言を待たないところです。それぞれの立場で力を尽くそうではありませんか。

「国際奉仕活動を行っていますか」

国際ロータリー第2560地区
国際奉仕委員会 委員長
吉井 雅栄（長岡東RC）

当委員会は、各クラブでの海外クラブとの友好交流や姉妹クラブ締結を推進しています。

年度当初には、国際奉仕フォーラムを開催し、各クラブの本年度国際奉仕委員長の方々にご参集頂き、各クラブにおいて国際交流の機会を増やして頂いたり、海外姉妹クラブ締結に向けて海外クラブとの友好交流を図って頂きたく、国際奉仕活動についての理解を深めて頂きました。

私も、自らが所属する長岡東RCやお隣の栃尾RCなどにお声掛けさせて頂いたところ、長岡東RCにおいては、有志だけでも友好関係を築くため、海外クラブへ例会訪問しようと即決頂き、台湾台北の長安ロータリークラブと友好クラブ関係を結ぶ台北例会訪問ツアーを企画実行され、長岡の他のクラブの方々と一緒に、私も同行してまいりました。私自身にとっても非常に貴重で有意義な経験となりました。

海外クラブとの友好交流は、国際奉仕実践の第一歩でもあり、国際交流、友好の絆を自身で実感できる素晴らしいプログラムの一つと思います。

是非、交流の大小に関わらず、海外交流や地元の留学生・研修生・海外から赴任されている方々との交流の場を少しでも増やして頂き、国際奉仕活動を活発化させて頂きますことを地区国際奉仕委員長として切望致します。



「第2回米山奨学委員長セミナー」

米山奨学金委員会 寄付増進委員会
委員長 品田孝行（柏崎RC）

2013年2月2日（土）、長岡グランドホテルに於いて「第2回米山奨学委員長セミナー」を開催しました。今回は、各クラブの次年度米山奨学委員長さんからも参加して頂きました。まず始めに鈴木重壺ガバナー、山崎堅輔ガバナーエレクト、大橋義弘米山奨学委員長よりご挨拶を頂きセミナーが始まりました。

最初の「体験報告」では、白根RC、長岡大学「魏意（ギイ）」さんと、柏崎RC、長岡技術科学大学「劉翼（リュウイ）」さんの米山奨学生の報告を聞きました。「魏意」さんは、青空がきれい、ゴミが少ない、回りに迷惑を掛けない等々の日本人のマナーの良さに驚きと感動、「劉翼」さんは、「あいさつ」と我慢することを学んだそうです。又、事例発表では、長岡RC、長部三郎様のカウンセラー経験を発表して頂きました。

又、10グループに分かれてのグループディスカッションでは、「米山奨学に対する啓蒙活動の各クラブの紹介」、「米山奨学に対する意見や思い」、「各クラブの寄付増進の取組、事例」のテーマについて話し合っており、各代表者より忌憚のない貴重な意見を発表して頂きました。そして、米山記念奨学会理事、植木康之パストガバナーより講評を頂きました。その中で、問題提議については理事会に提案して行くとのことでした。最後に、寺嶋一夫アドバイザーの閉会の挨拶で終了しました。



写真は米山奨学金選考会の様子

米山奨学生選考会のご報告

米山奨学金委員会 奨学生選考委員会
委員長 田中 雅史（新潟南 RC）

1月19日(土)、チサンホテル&コンファレンスセンター新潟におきまして、2013年4月採用の米山奨学生2560地区選考会が開催されました。将来母国と日本との懸け橋になれる優秀な学生を採用するべく、鈴木Gや奨学会理事でもある植木PGを筆頭にして15名の選考委員にて対応させていただきました。

本年度大きく変わった点が奨学生枠の減少です。近年会員数や寄付総額の減少により奨学会の収支がひっ迫しており、前年度まで総数で800名の採用枠が本年より700名に減員。当地区への割当数も25名から21名に減員になっております。ここから継続奨学生10名分を差し引いて今般の選考会での採用枠は11名でしたが、この狭い定員に50名以上の県内留学生からご応募いただきました。

本選考会では応募学生を公明正大に評価する為に、①書類選考 ②個人面接 ③グループディスカッション 以上3つの選考ステップを採用しております。これらまる一日掛かりでの選考会の結果、11名（6校、6ヶ国）の本年度地区奨学生が内定致しました。

今後は、世話クラブ内定の後4月のオリエンテーションにて当地区奨学生として確定致します。地区全体で彼らの留学生生活をサポートしていくことが米山記念奨学事業の大いなる推進力となります。会員諸兄には一層のお力添えを賜りますようお願い致します。ご報告とさせていただきます。



ロータリー財団セミナーを終えて

国際ロータリー第 2560 地区
2012-13 年度ロータリー財団委員会
副委員長 野沢 正信（新潟北）

2013 年 2 月 16 日、第 2 回財団セミナーは地区の財団委員会にとって特別な意味合いを持つセミナーの開催でもありました。2013 年 7 月から「未来の夢計画」による補助金制度の変更、またそれに伴う補助金管理のあり方等、うまく各クラブの委員に伝えることが出来るか不安がありました。なぜならロータリー財団は、制度的に横文字が多く理解を難しくしている面があり、そこに夢計画の導入は、より一層財団は難しいを助長したのではと危惧して参りました。

2 年前から財団セミナーや地区協議会の機会を捉え、未来の夢計画の啓蒙促進に全力で取り組んで参りましたが、未来の夢計画がどういうもので、クラブ運営にどの様にかかわって来るのかと云う事例を、多く説明できなかつた点も一因かもしれません。ロータリー全体が変わった訳でなく、補助金制度のありかたの変更であり、難しく考えるより制度に慣れる方法を実施していくことが早道と考えます。

しかしながら今回のセミナーは、参加クラブ委員の夢計画に取り組む姿勢に変化の兆しを感じる事が出来ました。

会員からの質問の多さや、財団委員の寄付増強に取り組む 3 名のクラブ委員の姿勢は非常に示唆に富む話でした。

財団資金をクラブ会員に目に見える形で、プログラムを活用実践し取組紹介を目指す委員や、ロータリー財団はロータリー活動の根幹を成すことへの啓蒙や、海外で自分の目で見たアジアの最貧国での識字率の低下や衛生環境の劣悪さ、病院で目にしたロータリーマークの付いた医療器具に感動した話し、いかにしたら子供たちを救うことが出来るか、現場からの報告として自クラブで卓話として実践し、財団資金の重要性を問うている委員の話を聞くにつけ、身近なところで地道な活動がロータリー活動を支えているという印象を受けました。

また、ロータリー財団の重要性を説かれた鈴木ガバナーのリーダーシップとそれに続く山崎ガバナーエレクト、佐々木ガバナーノミニーが揃ってロータリー財団の重要性を認識して頂き、今後とも支援して頂けることを表明して頂いたことに、意を強くした幸いです。

3 年の歳月をかけて世界で 100 の試験地区が、どのようにしたらこれからの未来に向け、より良いロータリー財団であるべきかを模索し、全世界がより良き未来のため「未来の夢計画」の導入は、次の 100 年に向けて変わる時なのです。

何事も慣れ親しんだスタイルを変換することは、大変であり勇気のいることです。

その意味でロータリアンひとりひとりが自分達の地域で、グローバルな世界に目を向け、良い事を実践することが今後のロータリー財団の使命ではないかと思えます。今後とも、ロータリー財団の新システムを皆様と共に理解し定着させていく努力して参りたいと思えます。皆様のご協力を、心よりお願い申し上げます。

クラブ紹介

「上半期を振り返り」

直江津ロータリークラブ 幹事
笹川 壽一

当クラブは今年で創立55周年を迎えます。
坂詰会長の考えであります「過去の成果を継承し、有意義な諸活動でひとつひとつ積み上げていきたい」を今年度の方針として年間行事の企画と運営を致しております。
6月の年度末の新旧会長幹事慰労激励会に始まり、夏には納涼会、12月のクリスマス家族会ではご夫婦、お子さん、お孫さんまでご参加いただき、ビンゴゲームや、会員からの物品提供によるオークションなど行いました。オークションでの収益金は上越市社会福祉協議会に寄付致しました。
そして、1月の新年会では寒ブリの解体ショーをおこなったりと、会員の気持ちを一つに、親睦を重ね半期を過ぎたところです。
また、会長は近隣クラブへメイクアップをして新しい風を当クラブへ吹かせようと、そして次年度へつながるクラブづくりを考えております。景気、世代を超えて奉仕に、そして楽しめる直江津ロータリークラブを目指し会長のもと、幹事として女房役を務めております。



会員数及び出席報告

第2560地区 2012-13年度 1月末 会員数および出席報告

R C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
			7月1日 現在	1月末 会員数	うち女性	増減
第1分區(9クラブ)	／	87.69	332	343	34	11
新発田	3	97.54	80	83	0	3
村上	4	80.00	35	35	6	0
水原	4	74.90	25	25	1	0
中条	4	95.16	29	31	3	2
新発田城南	4	88.48	42	45	6	3
豊栄	4	93.47	23	23	4	0
新発田中央	4	82.29	48	48	4	0
中条胎内	3	85.71	28	29	5	1
村上岩船	3	91.67	22	24	5	2
第2分區(9クラブ)	／	85.73	394	423	21	29
新潟	4	79.31	81	88	0	7
新潟東	3	90.49	53	57	4	4
新潟南	3	88.93	74	85	0	11
佐渡	3	85.00	13	13	0	0
新潟西	4	87.88	31	33	1	2
佐渡南	4	94.51	46	46	6	0
新潟北	3	73.40	36	38	0	2
新潟中央	4	89.59	22	24	1	2
新潟万代	3	82.45	38	39	9	1
第3分區(6クラブ)	／	75.37	143	145	7	2
新津	4	76.05	22	24	0	2
村松	4	80.00	9	10	0	1
五泉	3	86.00	20	21	3	1
白根	4	78.13	50	48	2	-2
新津中央	4	82.04	32	32	1	0
阿賀野川ライン	3	50.00	10	10	1	0
第4分區(11クラブ)	／	78.56	363	362	16	-1
三条	4	86.20	54	56	0	2
燕	4	64.15	24	24	0	0
加茂	3	64.64	37	33	5	-4
三条南	3	90.64	46	48	0	2
分水	4	88.10	30	29	2	-1
見附	4	79.00	18	18	1	0
吉田	4	86.76	35	34	1	-1
三条北	4	77.85	69	70	2	1
巻	4	87.50	13	12	0	-1
田上あじさい	4	60.00	5	6	1	1
三条東	4	79.31	32	32	4	0

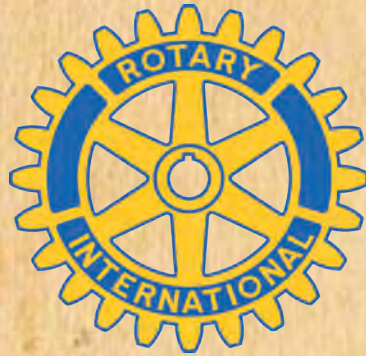
R C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
			7月1日 現在	1月末 会員数	うち女性	増減
第5分區(7クラブ)	／	86.74	304	306	29	2
長岡	3	88.54	41	44	2	3
柏崎	4	82.61	46	46	0	0
長岡東	4	87.70	65	65	6	0
柏崎東	2	90.91	44	44	3	0
栃尾	4	83.70	23	23	0	0
長岡西	4	88.22	42	44	5	2
柏崎中央	3	85.48	43	40	13	-3
第6分區(6クラブ)	／	86.43	147	152	6	5
十日町	4	96.87	33	32	0	-1
小千谷	4	76.74	37	40	3	3
雪国魚沼	4	83.40	19	21	1	2
十日町北	4	96.58	21	22	1	1
津南	3	92.31	26	26	1	0
越後魚沼	4	72.70	11	11	0	0
第7分區(9クラブ)	／	78.27	313	310	25	-3
高田	3	70.66	59	60	1	1
直江津	4	78.05	44	39	2	-5
新井	4	77.35	32	33	3	1
糸魚川	4	78.01	35	36	1	1
妙高高原	4	70.00	5	5	0	0
高田東	3	86.56	38	37	2	-1
糸魚川中央	3	75.76	34	34	0	0
頸北	4	85.94	16	16	1	0
越後春日山	4	82.14	50	50	15	0

クラブ数	57	クラブ
7月1日 会員数	1,996	人
1月末 会員数	2,041	人
女性会員数	138	人
純増減会員数	45	人
当月平均出席率	82.59	%

2012-13年度 地区主要行事予定 (鈴木年度)

2012年5月20日現在

年月日		行事		会場	
2012年 (H.24)	新世代のための月間				
	2	(日)	第5分区IM(青木G補佐・長岡西RC)	長岡ベルナルル(長岡市)	
	8	(土)	第2分区IM(箕輪G補佐・新潟中央RC)	ANAクラウンプラザホテル(新潟市)	
	8	(土)	第7分区IM(真保G補佐・頸北RC)	鶴の浜ニューホテル(上越市)	
	11・12	(火・水)	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)	グランドプリンスホテル新高輪	
	13	(木)	2013-2014年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS)	グランドプリンスホテル新高輪	
	14	(金)	米山奨学委員会 学校説明会	新潟チサンホテル	
	22	(土)	1年交換受入学生オリエンテーション・帰国学生(1年交換、夏季交換)報告会	まちなかキャンパス	
	22	(土)	第1分区IM(井岡G補佐・水原RC)	天朝閣(阿賀野市)	
	23	(日)	第6分区IM(星名G補佐・十日町北RC)	ラポート十日町(十日町市)	
	29	(土)	第4分区IM(杉山G補佐・巻RC)	『蚕の館』巻農業改善センター	
	30	(日)	国際交流イベント 第2回地区補助金 募集案内9/末頃締切、10/中旬審査、10/下旬地区承認通知	長岡市内	
	職業奉仕月間・米山月間				
	10月	6~8	(土~月)	ライラ研修会	糸魚川
		11	(木)	鈴木年度 地区大会記念ゴルフ大会	長岡カントリークラブ
		13	(土)	第3分区IM(藤村G補佐・白根RC)	サルナート白根(新潟市)
		20	(土)	第1回米山奨学委員長セミナー	アオーレ長岡
		27	(土)	地域協働ネットワーク第2回委員会	ガバナー事務所
		27	(土)	ロータリー財団定例ミーティング 懇親会	万代シルバーホテル
		28	(日)	柏崎RC60周年	柏崎産業文化会館(柏崎)
	ロータリー財団月間				
	11月	17	(土)	鈴木年度 RI会長代理歓迎晩餐会	長岡グランドホテル
		18	(日)	鈴木年度 地区大会	アオーレ長岡
		25	(日)	山崎年度1年派遣学生選考試験	まちなかキャンパス
		27	(火)	ガバナー会議	ホテルグランバシフィック
		28・29	(水・木)	ロータリー研究会	ホテルグランバシフィック
	家族月間				
	12月	1	(土)	米山奨学生・校友会総会	長岡グランドホテル
		8	(土)	地区懇談会	ホテルニューオータニ長岡
		8	(土)	地区諮問委員会	ホテルニューオータニ長岡
8		(土)	山崎ガバナーエレクト渡米壮行会	ホテルニューオータニ長岡	
14		(金)	ロータリー財団定例ミーティング 懇親忘年会	月岡温泉清風苑	
23		(日)	第1回1年交換派遣学生オリエンテーション 新世代奉仕委員会	ANAホテル 未定	
2013年 (H.25)	ロータリー理解推進月間				
	1月	13~19	(日~土)	2013年度国際協議会	アメリカカフォルニア州サンディエゴ
		17~20	(木~日)	2013年ロータリー財団研修 未来の夢準備セミナー	アメリカカフォルニア州サンディエゴ
		19	(土)	米山奨学生 選考会	新潟チサンホテル
	世界理解月間				
	2月	2	(土)	第2回米山奨学委員長セミナー	長岡グランドホテル
		2	(土)	ロータリー財団定例ミーティング	万代シルバーホテル
		9	(土)	地区運営会議	中条グランドホテル
		9	(土)	地区諮問委員会(+予算管理委員会)	中条グランドホテル
		16	(土)	第2回ロータリー財団セミナー	ホテルニューオータニ長岡
		24	(日)	ロータリー財団奨学生オリエンテーション	万代シルバーホテル
	識字率向上月間				
	3月	2	(土)	米山奨学生修了式・歓送会	ANAクラウンプラザホテル新潟
		30	(土)	米山カウンセラー研修会	万代シルバーホテル
	ロータリー雑誌月間				
	4月	1	(月)	地区懇談会	長岡グランドホテル
		6	(土)	新潟中央RC20周年	ANAクラウンプラザホテル新潟
		7	(日)	長岡西RC30周年	長岡ベルナルル
		13	(土)	ロータリー財団奨学生募集説明会・定例ミーティング	未定
		14	(土)	雪国魚沼RC50周年	ホテル坂戸城
		14	(日)	第2回1年交換派遣学生オリエンテーション	まちなかキャンパス
		21~26	(日~金)	規定審議会	アメリカイリノイ州シカゴ
	26	(金)	台湾インターアクト東京学館受け入れ式典・パーティー	東京学館高等学校	
	5月	11	(土)	白根RC50周年	サルナート(白根)
		17~18	(金~土)	2013ロータリー世界平和フォーラム広島	ANAクラウンプラザホテル広島
		18、19	(土、日)	第18回 全国青少年交換研究会	広島
		18	(土)	米山奨学生オリエンテーション	ホテルオークラ新潟
	ロータリー親睦活動月間				
	6月	2	(日)	新潟万代RC20周年	ホテルオークラ新潟
		8	(土)	見附RC30周年	ホテルつるや
16		(日)	第3回1年交換派遣学生オリエンテーション	ANAホテル	
23~26		(日~水)	RI国際大会	ポルトガル・リスボン	
29		(土)	地区諮問委員会	長岡グランドホテル	
29		(土)	鈴木年度感謝の集い	長岡グランドホテル	



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2560

国際ロータリー第2560地区 鈴木ガバナー事務所

〒940-0066 長岡市東坂之上町1丁目2-1 長岡グランドホテル5階（百合の間）

TEL / 0258-89-7041 FAX / 0258-89-7043 E-mail : s.suzuki@rid2560niigata.jp
